

代表者名	西村 哲 男	所 管 部 課 名	建設交通部建設交通政策課
所 在 地	秋田市中通七丁目1-1	設 立 年 月 日	平成7年5月16日

**【沿革及び県の出資理由】**

奥羽線・田沢湖線の高速化利便性向上のため、秋田・盛岡間新幹線  
 在来線直行特急化事業に係る秋田・東京間の新幹線在来線直行運転  
 車両を確保することを目的として、秋田県が中心となり東日本旅客鉄  
 道株式会社と共同して、第三セクターとして設立。  
 開 業：平成9年3月22日

**【出資者】(18年度当初)** (百万円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	11,525	99.6
東日本旅客鉄道(株)	1	50	0.4
			0.0
計	2	11,575	100.0

**【事業】**

主たる業務

新幹線在来線直通運転車両のリース

事業実績

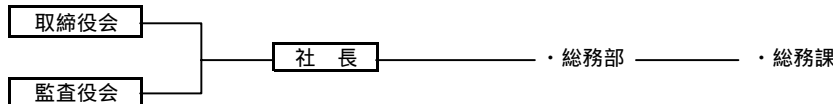
事業名等	15年度	16年度	17年度
リース料収入	1,961	1,961	1,961

**17年度事業概要及び18年度事業計画・目標**

事業概要	秋田新幹線のリース 秋田新幹線車両に係る固定資産税の納税 長期借入金の返済 適正な資金管理による財務体質の強化	18年度事業計画・目標	秋田新幹線のリース 秋田新幹線車両に係る固定資産税の納付 適正な資金管理による財務体質の強化
------	--	-------------	--

**【組織】**

運営機構



役員数

	取 締 役	監 査 役	(人)
常勤			
内、県退職者			
非常勤	5	2	
内、県退職者			
内、県職員	3		
計	5	2	
内、県関係者	3	0	

職員数

	(人)	
正職員	1	正職員 平均年齢 62歳
内、県退職者		
出向職員	1	
内、県職員		
臨時・嘱託	1	正職員 平均勤続年数 8.0年
内、県退職者		
計	3	
内、県関係者	0	

**【財務】**

損益状況(17年度)

	金 額	(百万円)
経常収入 A	1,961	
受託事業収入		
補助金収入		
自主事業収入	1,961	
運用益収入		
その他		
経常支出 B	1,783	
人件費	21	
その他	1,762	
経常損益 C = A - B	178	
経常外収入		
経常外支出・諸税	8	
当期損益	171	

財務状況(17年度末)

	金 額	構 成 比	(百万円、%)
流動資産	2,404	21.6	
固定資産	8,737	78.4	
資産計	11,141	100.0	
流動負債	39	0.4	
短期借入金		0.0	
固定負債		0.0	
長期借入金		0.0	
引当金等	4	0.0	
負債計	43	0.4	
資本金	11,575	103.9	
剰余金	-477	-4.3	
資本計	11,098	99.6	
負債・資本計	11,141	100.0	

県の損失補償額	県の債務保証額

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率	(千円 %)
	3,948	3,948	100.0%	

**【県の財政支出】**

	15年度	16年度	17年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費				
貸付残高				

## 1 主な経営指標

項目		単位	15年度	16年度	17年度	15-16増減	16-17増減
健全性	自己資本比率	%	83.44	97.53	99.61	14.09	2.08
	借入金依存率	%	16.19	2.03	0.00	14.17	2.03
	流動比率	%	2,121.24	306.87	6,131.27	1,814.37	5,824.40
収益性	剰余金(欠損金)	千円	791,741	648,279	477,679	143,462	170,600
	経常利益率	%	5.08	7.38	9.10	2.30	1.71
	総資本利益率	%	14.40	16.83	17.07	2.43	0.25
発展性	経常収入額	千円	1,961,155	1,961,168	1,961,309	13	141
効率性	総資本回転率		0.15	0.18	0.18	0.02	0.00
	職員1人当たり経常収入	千円	653,718	653,723	653,770	4	47
	人件費比率	%	0.96	0.97	0.97	0.01	0.00

## 2 経営目標の達成状況

経営目標			15年度	16年度	17年度	18年度
経営改善指標	経常利益率(%)	目標	5.0	7.3	9.1	9.9
		実績	5.1	7.4	9.1	
事業成果指標	営業費用(減価償却前)(百万円)	目標	235	190	155	140
		実績	234	189	156	
事業成果指標	借入残高(百万円)	目標	2,092	227	0	0
		実績	2,093	227	0	
事業成果指標	資金運用益(百万円)	目標	0.3	0.3	0.3	0.7
		実績	0.2	0.2	0.3	
顧客満足度指数	目標		-	-	-	-
	実績		-	-	-	-

## 3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

当期における経営状況は、長期借入金が繰上償還効果により完済となり、また、法人税等納税額の負担増に対応するため、経費節減を図るなど、財務強化・確立に努めた。その結果、当期純利益は170百万円(前年同期比18.87%増)となり、順調に推移した。今後も、引き続き財務基盤の安定に努める。

## 4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

概ね安定した経営内容 一層の努力を要する経営内容  
 順調に欠損金を解消している。累積損失の解消も視野に入ってきたといえる。